

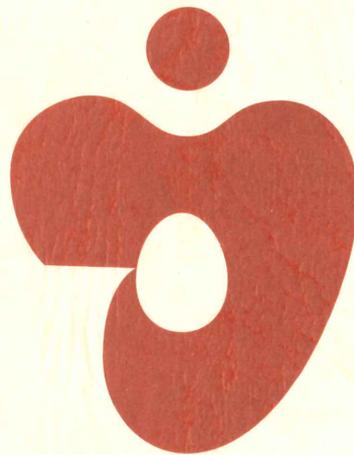
ISSN 1344-7505

# 九州看護福祉大学紀要

The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare

Vol. 14 No. 1

平成25年度



九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

# 目 次

## 1. 原著論文

漱石作品が漢文学から受けた影響	高 継芬	3
プリセプターが新人看護師に教育する生命倫理の内容	柴田恵子・川本起久子	15
健康な地域づくりにおけるコミュニティ・エンパワメントと保健師の役割 ～旧蘇陽町における健康むら長体験者の追跡から～	福本久美子、今泉直子、石田妃加里、門川次子 飯法師直美、坂口里美、星旦二	27
「超越」という視座 ーオルコット教育思想における超自然主義的原理と自然の一元化ー	山本孝司	39
<h2>2. 研究報告</h2>		
定時制高校生の社会的自立を支援する高校・大学・地域の連携 ー 出前講座の取り組みを通して見えた生徒の実態と講座の意義 ー	久佐賀眞理、杉田智彦、坂井邦子、古賀由紀子 茶屋道拓哉、藤森由美、甲斐村美智子	51
夏目漱石の「私の個人主義」から見出す社会福祉思想	高 継芬	61
<h2>3. 研究活動</h2>		
九州看護福祉大学大学院 看護福祉学研究科 修士論文一覧		71
九州看護福祉大学紀要 投稿内規および執筆要領		72
編集後記		74

## 編集後記

九州看護福祉大学紀要第14巻をお届けいたします。6編の投稿を頂き（原著論文4編、研究報告2編）、ここに発刊となりましたこと、紀要編集委員会としても大きな喜びです。

一連の編集作業の流れの中、特に大きな尽力を賜りましたのが12名の査読者の方々です。お忙しいにも関わらず多大な時間を割いて頂き、投稿者個人の、ひいては大学全体の研究推進、レベル上昇化にご尽力頂きました。心より御礼申し上げます。

平成26年3月には鍼灸スポーツ学科、口腔保健学科の新設2学科より、初めての卒業生が巣立つこととなり、大学としても大きな一歩を踏み出す年となります。更なる本学の飛躍の一助に当紀要がなればと、切に願う次第です。

平成26年2月3日

平成25年度紀要編集委員会	委員長	肥後 成美	（リハビリテーション学科）
	委員	柴田 恵子	（看護学科）
	委員	川本 起久子	（看護学科）
	委員	橋本 眞奈美	（社会福祉学科）
	委員	水間 宗幸	（社会福祉学科）
	委員	岡田 裕隆	（リハビリテーション学科）
	委員	齋田 和孝	（鍼灸スポーツ学科）
	委員	筒井 睦	（口腔保健学科）

---

九州看護福祉大学紀要 第14巻 第1号

The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare Vol.14 No.1

2014年3月

発行者 九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

〒865-0062

熊本県玉名市富尾888番地

888 Tomio, Tamana-shi,

Kumamoto 865-0062, Japan.

TEL 0968(75)1800

FAX 0968(75)1811

紀要編集委員代表 肥後 成美

印刷所 株式会社 ベスト

〒861-5403

熊本県玉名市天水町部田見1895

TEL 0968(71)5911

FAX 0968(71)5512

---